

栃木県総合文化センター改修休館直前企画③  
2018年10月15日～2020年3月31日の大規模改修期間中は、県内各施設を会場に主催文化事業を行います。

# 本屋大賞

## 『羊と鋼の森』を 歩く

～劇場で出会う本と音楽の素敵な世界～

2018  
10/6(土)

栃木県総合文化センター（県庁前）  
メインホール

作家  
宮下奈都  
Natsu Miyashita

ピアニスト  
金子三勇士  
Miyuji Kaneko

指揮者  
外山洋司  
Hiroshi Toyama

### プログラム

- 第1部 Talk Stage  
宮下奈都が語る～『羊と鋼の森』とわたし
- 第2部 Concert Stage  
宮下奈都が選ぶ～わたしの名曲たち  
(休養)
- 第3部 Cross Talk & Concert Stage  
作家×ピアニスト×指揮者のトーク&コンサート
- 第4部 Short Lecture Stage  
日本を代表するカリスマ指揮者が語る  
～指揮の世界(ミニ講座)
- 第5部 Private Stage  
アーティストが作家に贈る「とっておきの一曲」  
作家がそっとしっておきたい「思い出しの一曲」

### 演奏曲

- ショパン:ノクターン第8番調「レント-コングラン・エスプレッシオーネ」  
F. Chopin: Nocturne in C sharp minor "Lento con gran espressione"
- ワルツ第6番第2長調op.64-1「小犬のワルツ」  
Waltz No.6 in A flat Major op.64-1
- 即興曲第4番短調op.66「幻想即興曲」  
Fantasia-Improvisu in C sharp minor op.66
- ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番第8短調op.27-2「月光」  
L. Beethoven: Piano Sonata No.14 in C sharp minor op.27-2 "Quasi una Fantasia(Moonlight)"
- バルトーク:3つのチークの民謡Sz.35/BB 45b  
B. Bartok: 3 Csok megjel nepesli Sz.35/BB 45b
- リスト:進礼の年第一番「スイス」より「泉のほとり」JS160/R10  
F. Liszt: "Au bord d'une source" from Années de pèlerinage Années Suisse Sz.160/R10
- パガニーニによる大提琴協奏曲第2番第1楽章「カガメ」  
Grandes Etudes de Paganini Sz.141/No. 3 in G sharp minor "La campanella" 他

### チケット

全席指定(税込)  
S席 4,000円  
A席 3,000円  
(小学生～25歳以下A席 2,000円)

### チケット発売窓口

- 栃木県総合文化センタープレイガイド  
電話・ネットでの予約もOK!  
※プレイガイドでの受取も可能!
- 電話予約>無休  
028-643-1013(10:00～19:00)
- インターネット予約>24時間  
<http://www.sobun-tochigi.jp>
- 宇都宮市文化会館プレイガイド
- 上野英良本店
- FKDショッピングプラザ宇都宮3F
- FKDショッピングモール宇都宮  
インターパーク2F

### お問い合わせ

公益財団法人とちぎ未来づくり財団 文化振興課 〒320-8530 宇都宮市本町1-8(栃木県総合文化センター内)Tel:028-643-1010(平日8:30～17:15)

【主催】公益財団法人とちぎ未来づくり財団～青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します～ 【協力】上野英良 調律課

【お願い】お席の予約は入場前にお済ませください。会場には駐車場がありません。周辺の有料駐車場か公共交通機関をご利用ください。栃木県庁地下駐車場をご利用いただけます。ご都合により、公演内容及び演奏曲目の公開内容が変更される場合があります。予めご了承ください。お問い合わせの際は、コピーにてお持ちいただく場合があります。

2016年本屋大賞を受賞!  
映画化された名作『羊と鋼の森』の世界観を  
作者×ピアニスト×カリスマ指揮者による  
クロストーク&コンサートでお届けします



どうしてこんなにピアノの音が好きなんだろと思っていました。  
曲によって、弾く人によっても、音色がすっかり変わるのも不思議でした。  
あるとき、ピアノの中に羊がいることを知り、  
そうか、ピアノは森だったのか、と思いました。  
人によって森の歩き方はさまざまです。  
木が好きなのも、草を愛する人もいます。陽が差し、鳥が鳴き、風がそよぎ、泉が湧く、  
深い森を分け入っていくようなピアノの音が好きです。  
宮下奈都

作家/  
宮下奈都  
Natsu Miyashita

1967年、福井県福井市出身。89年上智大学文学部哲学科卒業。2004年、初めて書いた小説『静かなる海』で第9回文壇新新人賞佳作に入選。デビュー。  
著書に『よるこびの家』(09年実業之日本社＝第26回坪田隆治文学賞候補)、『静かなる海』(11年双葉社＝第9回本屋大賞7位)、『影の向こうのガーシュイン』(12年集英社＝第28回坪田隆治文学賞候補)、『静かなる海』(12年集英社)、『エッセイ集』(15年光文社)などがある。  
『羊と鋼の森』(15年文芸春秋)は、TBS系「土曜のバラエティ」ブロックアワード2015大賞受賞、「2016年本屋大賞」第1位、「キネマ」(2016)第1位で、史上初の三冠を受賞した。近著は『つばみ』(17年光文社)、『静かなる海』(17年実業之日本社)、『とりあえずツギのステップを仕込もう。』(18年扶桑社)

ピアニスト/  
金子三勇士  
Miyuji Kaneko

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学。2001年、11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に飛び級で入学し、2006年に全課程取得とともに卒業。東京音楽大学付属高等学校に編入、同大学、大学院を修了。2008年バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々のコンクールで優勝。第2回出光音楽賞を受賞。これまでに、フォルタリン・コチシュ、ホー・フランク、ジョハン・ノット、小林眞一郎等と共演。ハンガリー、アメリカ、フランス、ドイツ、オーストリア、スイス他各国で演奏活動を行う。2018年4月よりNHK-FM「リソナル・ノヴァ」の支配人として番組を担当する。キシュマロシュ名誉市民、スタインウェイ・アーティスト。  
オフィシャルHP: <http://miyuji.jp/>

指揮者/  
外山洋司  
Hiroshi Toyama

1983年愛媛県宇和島市生まれ。高校卒業後ヤマハの指揮学校に学ぶ。地元で第一指揮者としての経験を積む。その後、スタインウェイピアノの音に魅かれ、'86年東京の松尾楽器店に入社。彼ハンプクのスタインウェイの工場に「整備」を重点的に学んだ後、全国のコンサートホールのスタインウェイの修理、保守管理、内外ピアニストのコンサート調律を担当。

ナビゲーター(司会&進行)/  
浦久俊彦  
Toshihiko Urahisa

文筆家、文化芸術プロデューサー、パブリック音楽、音楽社会学、経済学専攻。フランスを拠点に20年以上にわたる音楽・芸術分野だけでなく、M.O.F.(フランス最優秀職人の支援)など、幅広く総合文化プロデューサーとしても活躍。帰国後、三井住友海上からホール・エグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。多岐な分野のアーティストのオリジナル企画を手がけるほか、一般財団法人九州日本芸術財団代表理事、公益財団法人日仏会館文化事業委員、サラマンカホール音楽賞賞賛として、日本とヨーロッパの文化芸術交流に力を注いでいる。著書『フランス・パリ』は、長年女たちを魅了させたのか(新潮社)、『100日間の音楽史』(講談社)がある。  
公式ホームページ: <http://www.urahisa.com>

### 会場のご案内

【観客】  
観客は本館裏側から徒歩10分  
観客は本館裏側から徒歩10分  
・本館で約5分  
・バス(20分以内)のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分  
観客は本館裏側から徒歩10分  
・バス(20分以内)のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分  
・徒歩10分以内のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分  
・徒歩10分以内のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分

【県庁地下駐車場の案内】  
観客は本館裏側から徒歩10分  
観客は本館裏側から徒歩10分  
・バス(20分以内)のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分  
観客は本館裏側から徒歩10分  
・バス(20分以内)のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分  
・徒歩10分以内のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分  
・徒歩10分以内のバス停(本館裏側)で「県庁前」下車徒歩2分